

環境サークル“美しい地球人（アジン）”の活動

- 1 自治体名：韓国江原道
- 2 発表者名：ユン・ボミ（Yoon Bomi）北原（Bugwon）女子中学校3年生
- 3 活動期間：2010年～現在
- 4 活動参加人数：18人
- 5 活動を始めた経緯：学校で捨てられているごみについて問題意識を持ったことをきっかけにごみの分別排出、空き容器運動、アナバダ広場^{*}（フリーマーケット）の運営の3つの活動を行うこととした。
- 6 発表要旨：
環境サークルである“美しい地球人（アジン）”の活動は、学校では、特色事業として指定されており、その事業の中心となって、案内したり、環境を守るボランティア活動をしたりしている。

2010年の活動当初には、原州環境連合市民団体と一緒に学生だけではなく先生も一緒に環境教育を受け、基礎教育を通じて環境を守る活動の基盤を固めることができた。

主な活動内容としては、次のとおり。

- ①集積場のボランティア活動・・・各クラスから排出されるごみが分別回収箱にきちんと分けられているかを確認
- ②性状調査ボランティア活動・・・ごみの性質と状態を調べ再利用可能なものがあるかを確認
- ③空き容器運動・・・食べ残しを少なくする運動
- ④フリーマーケットの運営・・・一般生活用品、卒業生の制服などの販売

このような活動をした結果、環境問題に対して関心が高くなり、持続的な実践が習慣化され、少しずつ環境にやさしい方向に考え方が変わっていくと考えられる。

私たちは、学校の環境を守っているこの活動に大きな誇りとプライドを持っている。

私たちの活動が周辺の学校にも知られて、ともに実践していくことを願っている。

*アナバダ広場－（ア）節約して、（ナ）分けてあげて、（バ）交換して使って、（ダ）再利用するという意味の韓国語の頭文字をアナバダという。
中古品を交換したり、販売するシステムを通じて物資節約や資源再利用をする動きを意味する言葉。